

令和8年3月13日

那須烏山市議会議長 中山五男 様

庁舎整備検討特別委員会委員長 高田悦男

所管事務調査結果報告書

令和4年第3回6月定例会において本委員会が申し出を行った閉会中の継続調査の結果について、那須烏山市議会会議規則（平成17年10月那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により、次のとおり報告します。

- 1 調査期間 令和4年6月16日から令和8年3月13日まで
- 2 構成委員 高田悦男、田島信二、高木洋一、福田長弘、荒井浩二、堀江清一、興野一美、矢板清枝、滝口貴史、小堀道和、相馬正典、渋井由放、中山五男、平塚英教
- 3 調査事項
 - (1) 庁舎整備に関する事項
 - (2) その他特に必要と認めた事項

4 調査結果

市では、令和4年度から総合政策課内に庁舎整備推進室を新設し、庁舎整備基本構想（素案）の本格的な見直し・再検討が始まった。本委員会としても本市に相応しい庁舎整備のあり方について、以下の点について調査を行った。

- ・令和4年7月19日、第1回庁舎整備検討特別委員会において、庁舎整備基本構想（素案）見直し方針の説明を受け、今後の進め方について議論を行った。
- ・市は令和5年度、庁舎整備基本構想（素案）の見直しを図るため、「那須烏山市庁舎整備検討委員会」を再組織し、議論を再開した。令和5年10月6日、新庁舎整備の候補地を6候補地と選定した委員会の経過報告について執行部の説明を受け、今後の進め方について議論を行った。
- ・令和6年2月1日、塩谷町において令和5年9月に竣工した新庁舎を訪れ、庁舎整備の概要、庁舎整備基本構想及び浸水問題等を確認するとともに、議会としての庁舎整備に関する関わり方について視察研修を行った。
- ・庁舎整備検討委員会において、3箇所に絞られた候補地から全会一致で「JR烏山駅周辺」を選定。令和6年12月6日、庁舎整備基本構想（原案）について執行部の説

明を受け、全委員から原案への質問等の集約を行い、令和7年1月16日、執行部より質問に対する回答を受け、協議を進めた。

- ・市は、那須烏山市庁舎整備検討委員会から「那須烏山市庁舎整備基本構想（素案）」についての答申を受け、庁内で合意形成を図り、那須烏山市庁舎整備基本構想（原案）を策定した。その内容について6回の特別委員会開催及び現地視察を実施し協議を重ね、一部反対意見はあったものの、要望意見を付し賛成多数で原案のとおり承認すべきものとして決定し、令和7年5月30日に審査結果報告書を市長あて提出した。
- ・上記の報告書を提出した際、その中で「庁舎整備基本計画の策定期間中は適宜中間報告を行う」よう意見を付しており、特別委員会にて「庁舎整備基本計画の途中経過について」主に「庁舎機能」の詳細説明を受け、今後の進め方について協議を進めた。
- ・調査期間中、庁舎整備は将来の市民サービス及び防災の要となる最重要課題として議論を重ねてきたが、委員の意見は多様であり執行部への質問も多岐にわたっている。今後も市と市議会が議論を深め、本市に相応しい庁舎整備に向けた検討を進めるため、市議会議員選挙執行後の新たな議会体制に引き継ぐこととした。